

火災・救急・救助 119

消防瓦版 纏 No.408

富良野広域連合富良野消防署占冠支署 ☎ 56 - 2119

冬本番を迎える前に!

寒い時期を迎え、ストーブやファンヒーターなどの暖房器具を使用する機会が増えると思います。暖房器具が原因の火災が増えてくる季節でもあります。

暖房器具からの火災が発生する場合は、使用者による誤使用や不注意が原因です。薪ストーブをお使いの方は点検・清掃を行いましたか? 冬本番を迎える前に各暖房器具を今一度確認し、寒い時期を安全に過ごしましょう。

暖房器具使用時の注意点

1. 使用前には必ず清掃・点検を行う
2. 可燃物を近くに置かない
3. 就寝前や外出時には火の取り扱いに注意する
4. 換気を十分に行う

※一酸化炭素中毒は、無色無臭な気体が発生し、気付かないうちに吸い込むことで、最悪の場合、死に至ることもある大変危険なものです。ですが、十分な換気を行うことで未然に防止することができます。室内において石油ストーブやガスストーブを使用する際（煙突のあるストーブを除く）は、換気に十分注意してください。

救急出場状況

(8月分)

交通	2件(2人)
一般負傷	2件(1人)
急病	12件(9人)

8月計	16件(12人)
累計	133件(116人)
※()内は搬送人員	



地域とともに コミュニティ・スクール情報 ~占冠中央小学校~

占冠村教育委員会 ☎ 56 - 2182

学校運営協議会について

本年度の学校運営協議会は、第1回目を7月4日(月)に開催しました。新しく学識経験者として元教育長である藤本武様をお招きし、地域、保護者と学校教育との強い連携をめざし、熟議がもたれました。そこで、①「本村における学校、地域、家庭を結ぶ教育振興活動」と②「小中一貫の取り組み」の2つのラインで活動していくことが確認されました。

①は、これまで取り組んできた活動に加え、地域連携の具体として「地域による、子ども見守り運動」に取り組んでいきたいと考えています。これは、朝や帰りに地域の方々に言葉掛けをいただくことにより、あいさつの習慣や互いに顔を知ること等の効果をねらったものです。また、地域を支えてきた方々とつながりをもつことは、地域社会へ参画する意識を育てるとともに、防犯の意識を培うことも期待できると考えます。具体的な検討はこれからですが、実施の際は、ぜひご協力ください。

②は、中央小学校と占冠中学校は、小中一貫校として取り組みを進めていますが、一貫校としてのよさや価値を適切に捉え、改善することが求められています。コロナウイルス対応のため、なかなか体験活動を交えた連携ができずにいましたが、本年度は協議会の中で取り組みを検討し、まずは運動会の共同開催をめざし、具体化を進めているところです。その他、小中一貫に関しては、条件や環境整備を進める必要があり、少しずつでも形にしていくことが求められています。「中1ギャップ」の解消や9年間を見通した子どもの姿、教育課程連携によるスムーズな学び、乗り入れによる専門教諭による指導と深い学びなど、小中一貫の利点を引き出すための協議を進めていきます。

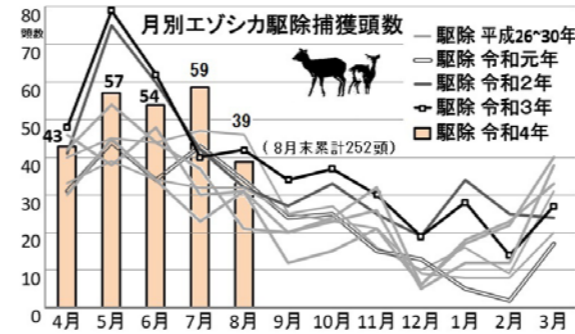


野生動物対策の状況

農林課林業振興室 野生鳥獣専門員 ☎ 56 - 2174

エゾシカ

8月の駆除捕獲は39頭で、この月としてはまずまずの成果でした。10月以降は狩猟も併せ、捕獲努力を続けていきます。



ヒグマ

今期のデントコーン圃場への被害は、比較的に少ない箇所に集中して発生していたようです。収穫は終了していますが、落ち穂を求めての侵入があるので、引き続き10月中は圃場での警戒、捕獲態勢をとっていきます。

これから冬眠に入る12月頃までのヒグマの食べ物は、コクワやヤマブドウ、ミズナラ、クルミなど木の実が多く、また他の時期と同じくシカの死骸や草本も食べているようです。一般にミズナラの

実(ドングリ)の不作が秋のヒグマの行動に大きく影響するといわれますが、村内ではミズナラが足りない、シカやクルミの重要度が増すのではないかと思います。猟区管理によってシカの狩猟残滓はすべて回収していますが、交通事故由来のシカ死骸は、道路、線路付近に発生しますし、クルミはトマムを除いては人里近くに多く分布しているようですので、ミズナラ不足は、結果的にヒグマが人里に近づく原因となる可能性があります。

今秋の村内の状況は調査中ですが、全道的にも秋はヒグマの人身事故が増える時期ですので、屋外での活動や住居周りの食べ物等の管理について、いま一度、注意してまいりましょう。



シカ柵を乗り越えてデントコーン圃場に入るオスのヒグマ(9月4日 宇中央)

◆ 猟区の入猟対応について

10月から今年度の猟期が始まります。村外のハンターを迎えてシカのガイド猟を行うほか、北海道からの依頼により、道内他市町村のシカ被害対策従事者を対象とした技術研修も開催する予定です。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

こちら駐在所です

占冠駐在所 ☎ 56 - 2110

安全安心なまちづくりの日 および全国地域安全運動の実施

～ みんなで築こう、安全で安心な大地 ～



10月11日(火)は

安全安心なまちづくりの日

この機会に今一度、防犯に対する意識と理解を深めていただくとともに、地域全体で犯罪が起こりにくい環境づくりを進め、誰もが安全で安心して暮らすことのできる地域社会を実現しましょう!

【運動期間】 10月11日(火)～10月20日(木)

【運動重点】(全国統一)

- 特殊詐欺の被害防止
オレオレ詐欺、還付金詐欺、名義貸し詐欺など、突然お金を要求する電話には要注意です! 何かあれば警察相談電話「#9110」に連絡を!
- 子どもと女性の犯罪被害防止
防犯ブザーや防犯ホイッスルなどの防犯グッズを携帯するとともに、危険な場面に遭遇した際、適切に使用できるよう日頃から点検と訓練を!